FN型	下　地	留付方法	張り方向	鉄骨胴縁組
	鉄骨造直張り	ビス	縦	横胴縁 @610㎜以下

1）基本構成図・下地組図

●鉄骨造では柱を□-100×100×2．3㎜以上、鉄骨胴縁を□-100×50×1．6㎜以上または
C-100×50×20×1．6㎜以上を標準サイズとし、出入隅部や中間水切部などの指定箇所には
□-100×100×1．6㎜以上またはC-100×50×20×1．6㎜以上ダブルを使用します。
●開口部の四周には□-100×50×1．6㎜以上またはC-100×50×20×1．6㎜以上を入れます。
●鉄骨胴縁は610㎜以下の間隔で留め付け、不陸（段差）は1．5㎜以下となるように調整して施工します。

※防耐火大臣認定が必要な場合は、胴縁間隔や躯体サイズなど大臣認定別添に従い施工してください。

